

夜間例会

ホテル・ブエナビスタ

出席委员会報告

【第32回留学生による日本語スピーチコンテスト】

本 日 11 月 28 日 欠席 4 名 出席率約 86.67%

☆本日のゲスト

審査員：曾根原好彦様（松本市教育長）

佐藤浩市様（テレビ松本代表取締役会長）

井口弥寿彦様（信濃毎日新聞松本本社代表）

李 娜様（信州大学グローバル化推進センター助教）

☆本日のビジター

第 2600 地区 小林磨史ガバナー

西堀恒司 中信第一グループガバナー補佐

松本 RC：小林雅範会長 小池和人幹事

松本城 RC：征矢芳友会長

開会の言葉 舘島豪泰仕プロジェクト委員長



会長挨拶 村山智計会長

今年のテーマは「UNITY (ユニティ)」です。UNITYは「つながり」や「協力」を意味する言葉ですが、なぜ今、このテーマが重要なのでしょうか。現代の世界は、国際情

勢の変化や価値観の多様化により、人と人との距離が広がりやすく、分断が起こりやすい時代です。情報も価値観も多様である一方、誤解や対立が生まれやすい——そんな不安定さを抱えています。だからこそ、互いを理解し合い、違いを尊重し、力を合わせて歩む「UNITY」の精神がこれまで以上に求められていると感じます。

今日ここに参加されている留学生の皆さんは、まさに UNITY の象徴です。母国を離れ、新しい文化や言語に挑戦し、友人をつくり、互いに助け合いながら学ぶ姿には、「つながる勇気」と「理解しようとする心」が溢れています。その経験は、きっとこれからの人生において大きな力となるでしょう。

皆さんのスピーチには、国や文化の違いを超えて人々がどうつながれるのか、未来をどう協力してつくっていくのか、そんな示唆が込められているはずです。ここで生まれる気づきや感動が、参加者全員の心にUNITYの種を育て、これからの社会をより豊かで温かいものにしてくれると信じています。

最後に、このコンテストを支えてくださった皆さまへの感謝を申し上げるとともに、発表者の皆さんが今日の経験を糧に大きく羽ばたかれることを願っています。



来賓代表挨拶 小林 磨中ガバナー

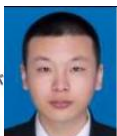
趣旨説明 糸山志基国際奉仕委員長

司会 小林あや青少年奉仕委員長





1. ゲン・ミン・ドゥック
男 (ベトナム)
信州大学 経済学部2年
演題「ゲンさんと呼ばれた私が
見つけたつながり」
趣味 人相学、外国語の勉強 他



6. チゲル
男 (中国・内モンゴル自治区)
丸の内ビジネス専門学校
ビジネス科1年
演題「故郷を越える絆」
趣味 特になし



2. 金鍵浩 (キム・ゴンホ)
男 (韓国)
松本歯科大学歯学部1年
演題「違いを超えてつながる力
- TWICE から学んだ連帯の価値 -」
趣味 水泳



7. チャンチーユエン
男 (中国)
信州大学グローバル化推進センター
演題「静けさの中にある勇気」
趣味 読書、ランニング



3. 陳沛茵 (チェンペイイン)
女 (台湾)
信州大学グローバル化推進センター
演題「海を越える心への感謝」
趣味 推し活、カラオケで歌うこと



8. リコウリン
女 (中国)
松本大学交換留学生
演題「化粧は思いやり」
趣味 寝ること



4. 唐笑 (トウショウ)
女 (中国)
松本大学交換留学生
演題「小さな絆が生む大きな力」
趣味 絵画



9. ブーティーユアン
女 (ベトナム)
信州大学経済学部2年
演題「日本語を通して見つけた自
分と Unity」
趣味 写真撮影、タロット占い



5. ハートウ・ホアン
男 (ベトナム)
信州大学 工学部3年
演題「留学は私の人生の魔法」
趣味 ダンス、バドミントン、水泳、
卓球、料理、読書、写真



10. バツエンゲル オトゴンジャーガル
女 (モンゴル)
信州大学経済学部1年
演題「外国人だから、ではなく、私だから」
趣味 アニメ・K-POP・ドラマなどを楽し
みながら外国語の勉強をすること

優勝⑦チャンチーユエンさん

「静けさの中にある勇気」

優勝⑥リコウリンさん

「化粧は思いやり」

3位⑨ブーティーユアンさん

審査員特別賞⑩バツエンゲル オトゴンジャーガルさん

☆おめでとうございます！

講評 清水一彦審査委員長

懇親会司会 吉池裕一幹事

